

会 議 録 (概要)

会議の名称	第1回史跡佐渡金銀山遺跡保存整備に関する専門家会議
開催日時	平成30年8月10日(金) 13時開会 16時30分閉会
場所	表参道新潟館ネスパス 3階 展示・交流スペース
議題	(1) 史跡佐渡金銀山遺跡整備基本計画について (2) 佐渡市サイン計画について (3) 佐渡金銀山ガイダンス施設(仮称)整備状況について (4) 西三川砂金山跡金子勘三郎家住宅の保存整備について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	(1) は非公開 佐渡市情報公開条例第7条に定める公開しない情報について審議するため。
出席者	参加者 有識者 7名 オブザーバー 新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室 専門調査員 渡邊 裕之 主任調査員 尾崎 高宏 事務局 産業観光部世界遺産推進課 課長 深野 まゆ子 係長 宇佐美 亮 主任 若林 篤男 学芸員 相羽 重徳
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	0人
備考	

会議の概要 (発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
事務局	○開会のあいさつ…課長
事務局	○史跡佐渡金銀山遺跡整備基本計画について説明 ・整備計画の方針及び具体的な整備計画内容について。

事務局	<p>○質疑（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備基本計画のまとめ方や具体的な整備計画内容について提言を受けるとともに、質疑及び意見交換を行った。 ・詳細内容については、非公開。 <p>○佐渡市サイン計画について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サインの設置方針やデザインの考え方、事業展開について説明。
専門家	<p>○質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォントやレイアウトなどのベースデザインはどのように決定したのか。 <p>（回答）先行して整備した文化的景観事業のサインデザインを踏襲して、史跡の景観を阻害しないデザインを採用しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語表記は、日、英のみでは不足ではないか。 <p>（回答）文字量の関係から、他言語による情報提供についてはサインには盛り込まず、デジタルコンテンツの活用等を検討しています。</p>
事務局	<p>○佐渡金銀山遺跡ガイダンス施設（仮称）整備状況について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示室の構成及び目的について。 ・供用までのスケジュールについて。
専門家	<p>○質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地を見て回ってもらえるような「回遊性」をより高める工夫を関係部署と検討してほしい。
事務局	<p>○西三川砂金山跡金子勘三郎家住宅の保存整備について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存活用整備の方針について。
専門家	<p>○質疑（概要）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修理後の活用計画はどうなっているか。 <p>（回答）鉱業から農業へと生業を変えて使われ続けてきた歴史の流れがわかる展示及び公開方法を計画しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活用のためには、構造補強が必要ではないか。 <p>（回答）建物の価値を損なうことのない補強と公開方法を検討していきます。</p>
事務局	<p>○閉会のあいさつ…課長</p>